入院診療計画書

心筋梗塞で入院された患者様へ

患者様用

患者氏名 : @PATIENTNAME 様

受持医署名 :

担当看護師/在宅復帰支援担当者名:

月日(日時)	/	/	/	/	/	/	/		
経過(病日等)	入院	入院2日目	入院3日目	入院4日目	入院5日目	入院6日目	入院7日目		
達成目標	◇不整脈がコントローノ	込臓リハビリがスムーズ レされる 覚を持ち、指示されたst		◇薬・食事について学習できる ◇これまでの生活について振り返りができる					
治療・処置・薬 剤 (点滴・内服)	必要に応じて、内服も処	」 広げる薬、血液をサラサ		医師の指示にて酸素・ 点滴をはずします					
リハビリ	心臓の筋肉がダメー ジを受けています 今は安静が必要です	ベッドを起こして血圧 に異常がないか測定 します	ベッド上で自力で座れます	一 立つエル フに前 図に	90m歩行して血圧・心 医師に確認後問題なければ、- (点滴を		240m歩行して血圧・ 心電図変化をみます		
検査	必要に応じて採血、レントゲン、心電図、心エコーを行います								
活動 安静度	ベッド上にて寝返りができます カテーテル検査直後は細 かい制限があります	ベッドを使い90度まで 起きあがれます	ベッド上で自由にすご せます	室内歩行可	90m歩行にて問題なければトイレや洗面にいけます		病棟内歩行可 デールームにて食事ができます		
食事	水分のみです 食事はありません	心臓食 (5分粥)	心臓食(全粥 軟菜)	心臓食(希望の硬さに	できます)				
清潔	体を拭きます			看護師が手伝います できるところは自分で 拭いていただけます	☆90m歩行チェック終	湯を配ります ご自分で拭いていただきます 			
	尿の管が入ります 排便はベッド上になりま	इ क			歩行チェック後、トイレに行くことができます 尿を容器に溜めていただき一日分の尿量を計り 尿の溜め方を説明いたします				
	入院時オリエンテーショ 入院診療計画書の説明 心臓リハビリについて記 持参薬の確認 眠れないときや、便秘の	月	ので看護師までお申し	出ください 		き、今までの生活を振り	しますので、ご記入頂		

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

注2 入院期間については現時点で予想される期間です。

市立四日市病院 循環器科

説明者署名: 上記について、説明を受けました 平成 年 月 日 患者又は家族署名:

心筋梗塞で入院された患者様へ

患者様用

患者氏名 : @PATIENTNAME 様

受持医署名:

受持看護師/在宅復帰支援担当者:

月日(日時)	/	/	/	/	/	/	/			
経過(病日等)	入院8日目	入院9日目	入院10日目	入院11日目	入院12日目	入院13日目	入院14日目			
達成目標		◇疾患を知り、生活指導の ◇薬、食事について学習で ◇内服薬が自己管理できる	ごきる	◇日常生活の中で胸部症状がない		◇心臓カテーテル検査の結果、狭窄がない ◇心機能が改善し、日常生活に支障なく過ごせる				
治療・処置・薬剤	心電図モニターをはず	します 					◇内服薬の自己管理 ができる			
(点滴•内服)							◇日常生活の注意点 が分かる			
リハビリ	240m歩行を、一日3回行いましょう									
検査	心臓カテーテル検査・心筋シンチ等行います。日程が決まりましたらお知らせいたします									
活動 安静度	検査・外来診察等に歩	いていけます		院内歩行可						
食事										
清潔		シャワーが浴びれます								
排泄	尿量測定終了です									
患者様及び ご家族への説明 生活指導 栄養指導 服薬指導		退院後の生活について看 護師から説明があります					診察券等お返しいたし ます			
在宅復帰支援計画 総合的な機能評価		お薬について薬剤師から 説明があります								

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。 注2 入院期間については現時点で予想される期間です。